

シリーズ16 男女共同参画社会実現に向けて

子育てをとおして

都留市女性プラン推進委員会

「育児をしない男を父とは呼ばない」「お父さんでいる時間をもっと」「一日七分日本のお父さんの育児にあてている平均時間です」というポスターがY.L.O会館入口掲示板に張り出されて久しい。

かなり衝撃的な言葉であるが、赤ちゃんの笑顔と人気ミュージシャンの登場で、ご覧になる人たちに、あまり違和感もなく納得されているように見受けられる。

このことに対して身近な好事例を紹介したい。四十代はじめのご夫婦で、子ども三人(中学生一人・小学生二人)の五人家族、夫は職場の長として、奥さんも病院関係に勤められ夜勤もあり、共に責任ある仕事で全力投球の生活。出産後からご主人の両親と同じ敷地の別荘に住み、三人の子とも夜勤の時は、両親が引き受けるなどの手厚い援助の中で立派に育て上げ、現在は、仕事も子育ても家事も自然な形でお互いに支え合い分担しあって両立させ充実した生活を送っているのを目にし、このことは子ども達にとって大変幸せであり、子ども達が成人したとき、この当たり前に男女共生の基本理念が身につけていくことを実感させられるものではないか。

先ごろのこの会の女性プラン推進フェスティバルのシンポジウムの折、仕事を主軸から、何か夫に手伝ってもらいたいと思っても、お姑さんの手前遠慮してしまうとの発言があったが、それぞれの年代層の意識の変革とともに、行政面からも働く女性の為の環境整備が出来れば、仕事と子育ての両立、ひいては少子化問題の対応も可能なものになっていくものと考えています。

男女共同参画推進に向け、女性プラン推進委員会も積極的な取り組みを進めていきますので、市民の皆さんのご協力をお願いします。

ネイチャーセンター ガイド(17)

●センター内では…

夏季の展示替えを行っています。夏休みにはたくさんのイベントを予定していますので、センターに遊びにきてください。

【自然解説プログラム】

おすすめ！宝の山探険隊
夜の森へ出かけてみよう！
ナイトハイイクや小動物観察会

【体験教室】

木工・竹細工教室
竹トンボや水鉄砲など

【企画展示】

昆虫展「ふしぎないきもの・
むしの世界」を7月25日からセン
ターの1、2階のスペースを使い
展示します。

※団体施設利用の受付も行っています。



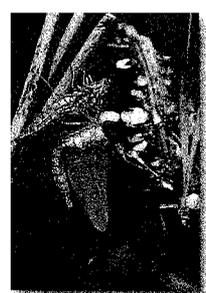
この季節、森のサテライトにあるムササビタワーの巣箱で、スズメの仲間「シジュウカラ」が5羽のヒナを育てています。その姿はネイチャーセンターで生中継されています。

ヒナのためにせわしく動くその姿に、みているわたしたちも思わず力が入ってしまいます。

●フィールドでは…

夏に向けて多くのいきものたちが、動きまわっています。生態園の池では、ヒキガエルのこどもたちが水辺からあがり、トンボが産卵し、羽化しています。ノウサギのこどもも元気に草むらをはねまわっています。今、小さな虫たちが人の目のとどかないところで、いろんなドラマを展開していることでしょう。

シュレーゲルアオガエル
生態園の池で6月中旬ごろ
卵を産みました



羽化の様子
(クロスジギンヤンマ)

連絡・問合せ先
都留いきものふれあいの里
ネイチャーセンター

☎(45)6222